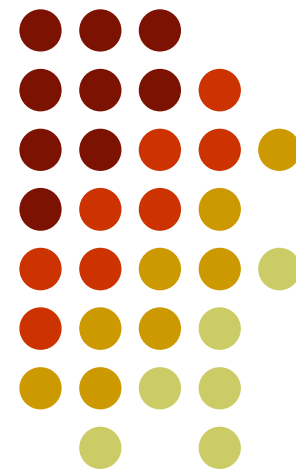


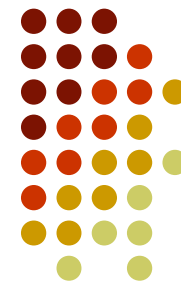
行田市都市計画マスタープラン策定

第71回

行田市都市計画審議会資料



1. 都市計画マスタープランの策定 にあたって



- 新たな「都市計画マスタープラン」は、市民アンケートや市民まちづくり会議、地域別懇談会、パブリックコメントなど様々な手法で、多くの市民の皆様に参加を頂き計画づくりを進めてきました。
- これらの意見を踏まえ、行田市都市計画マスタープラン策定委員会での審議により計画(案)をまとめました。

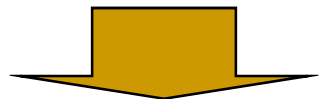


2. 行田市都市計画マスタープラン について

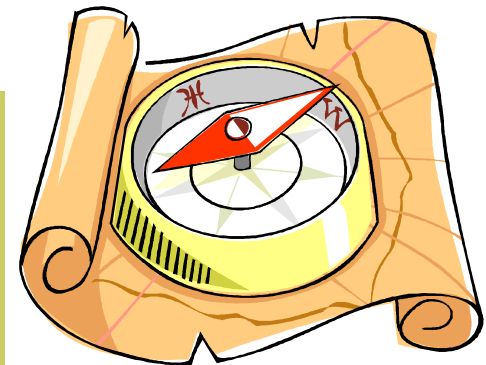


1) 都市計画マスタープランとは

- 都市計画法第18条の2に定める「市町村の都市計画に関する基本的な方針」のこと。
- 総合振興計画に即し、市の長期的なまちづくり及び都市計画の総合的な指針を示すもの。

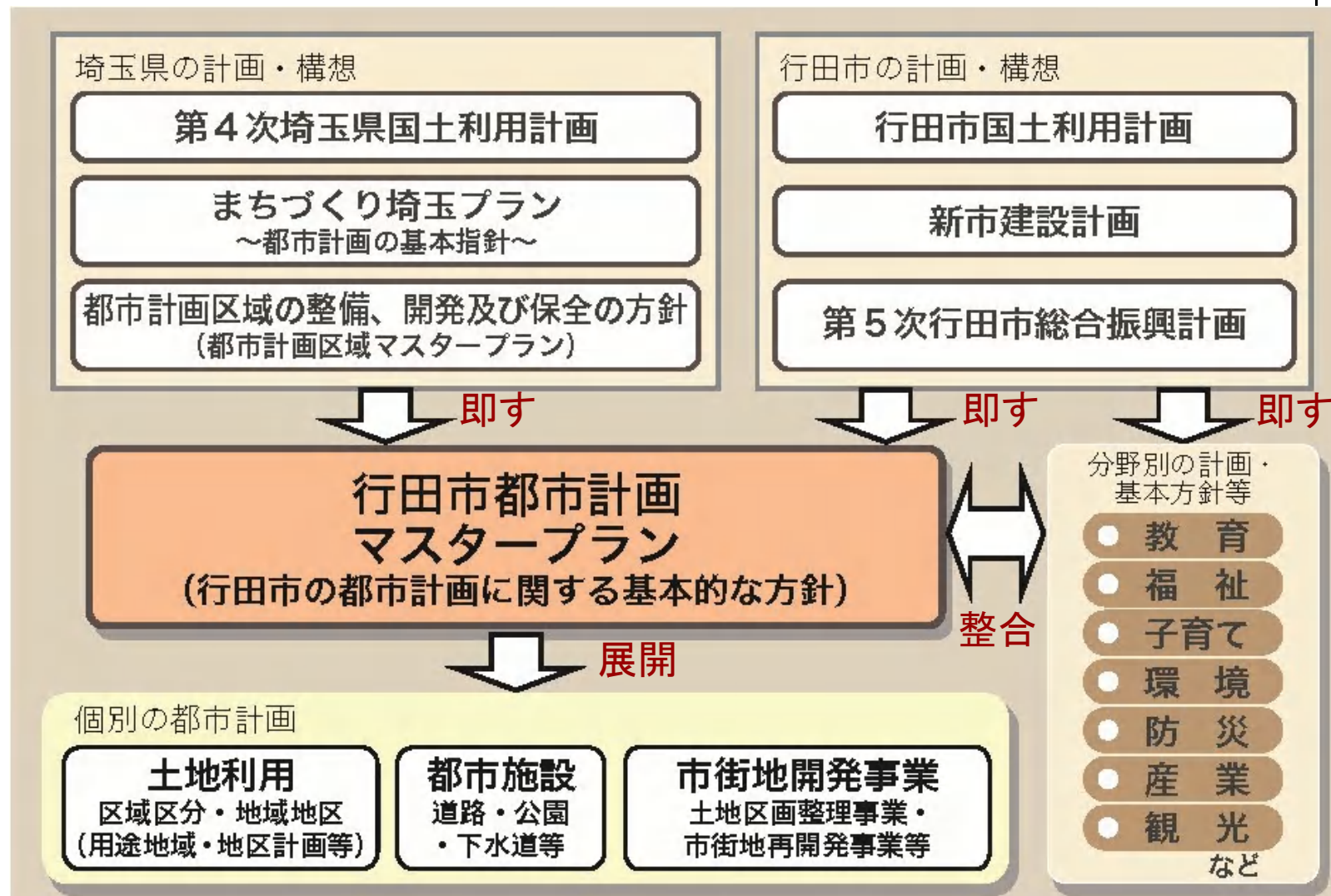


市が目指す20年後の将来像を明確に示しながら、都市計画に係わる施策を総合的かつ体系的に展開するものであり、市の都市計画の最上位の計画で「羅針盤」の役割を担うもの。



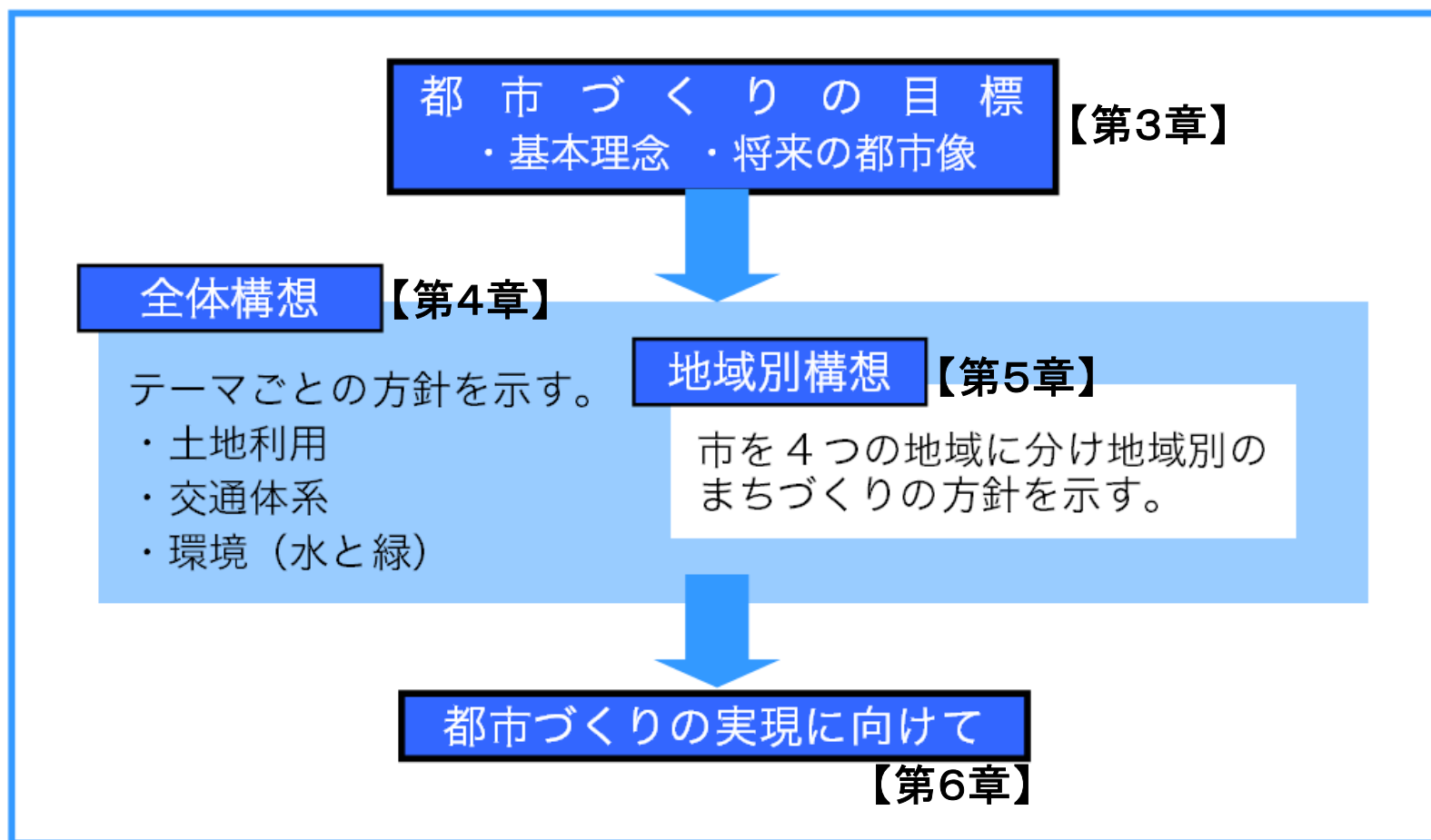


2) 都市計画マスタープランの位置づけ



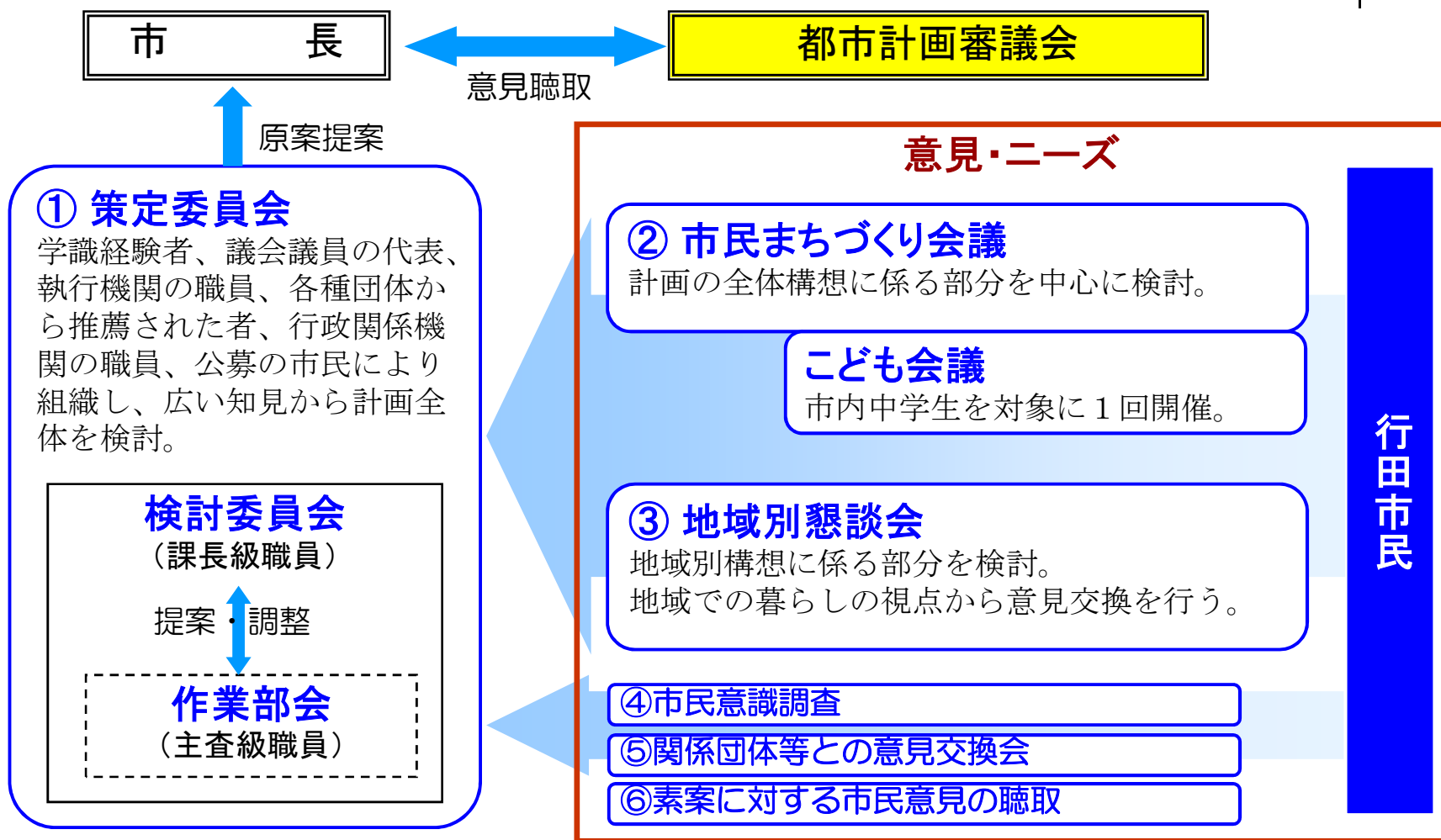


3) 都市計画マスタープランの構成





4) 都市計画マスタープラン策定体制





5) 都市計画マスタープラン改訂のポイント

～都市づくりの転換と実効性のある計画づくり～

① 都市の転換期に対応した計画づくり

- ・人口減少社会の到来を踏まえ、都市づくりの基本方針をこれまでの「成長と拡大を基調とした都市づくり」から「環境負荷の少ない集約・連携型の都市づくり」へ大きく転換

② 「交流人口」の視点を加えた計画づくり

- ・市全体の活性化に向け、「定住人口」に加えて、買い物や観光などを目的に市外から訪れる「交流人口」を目標値に設定
- ・取組みの一つとして「多機能交流拠点の整備」を位置付け

③ 実効性のある計画づくり

- ・PDCAサイクルによる計画の進行管理を実施
- ・先導的な取組みをリーディングプロジェクトとして位置付け、「5年で見えるまちづくり」を推進

④ 協働・連携によるまちづくりにつながる計画づくり

- ・計画策定後も市民・事業者・行政のそれぞれが連携しながら主体的にまちづくりに関わっていけるよう、多様な市民参加の機会を充実させた計画づくり

3. 将来都市像

将来都市像と都市づくりの体系



まちづくりの基本理念

「ひとの元気・地域の元気・まちの元気」

将来都市像

水と緑と歴史がおりなす 笑顔あふれるまち ぎょうだ

【目標年次】 平成44年度（平成25年度から20年間）
（2032年度）

【目標人口】 定住人口 70,000人
まちづくり人口 83,000人

「まちづくり人口」＝「定住人口」＋「交流人口（13,000人）」

都市づくりの基本方針

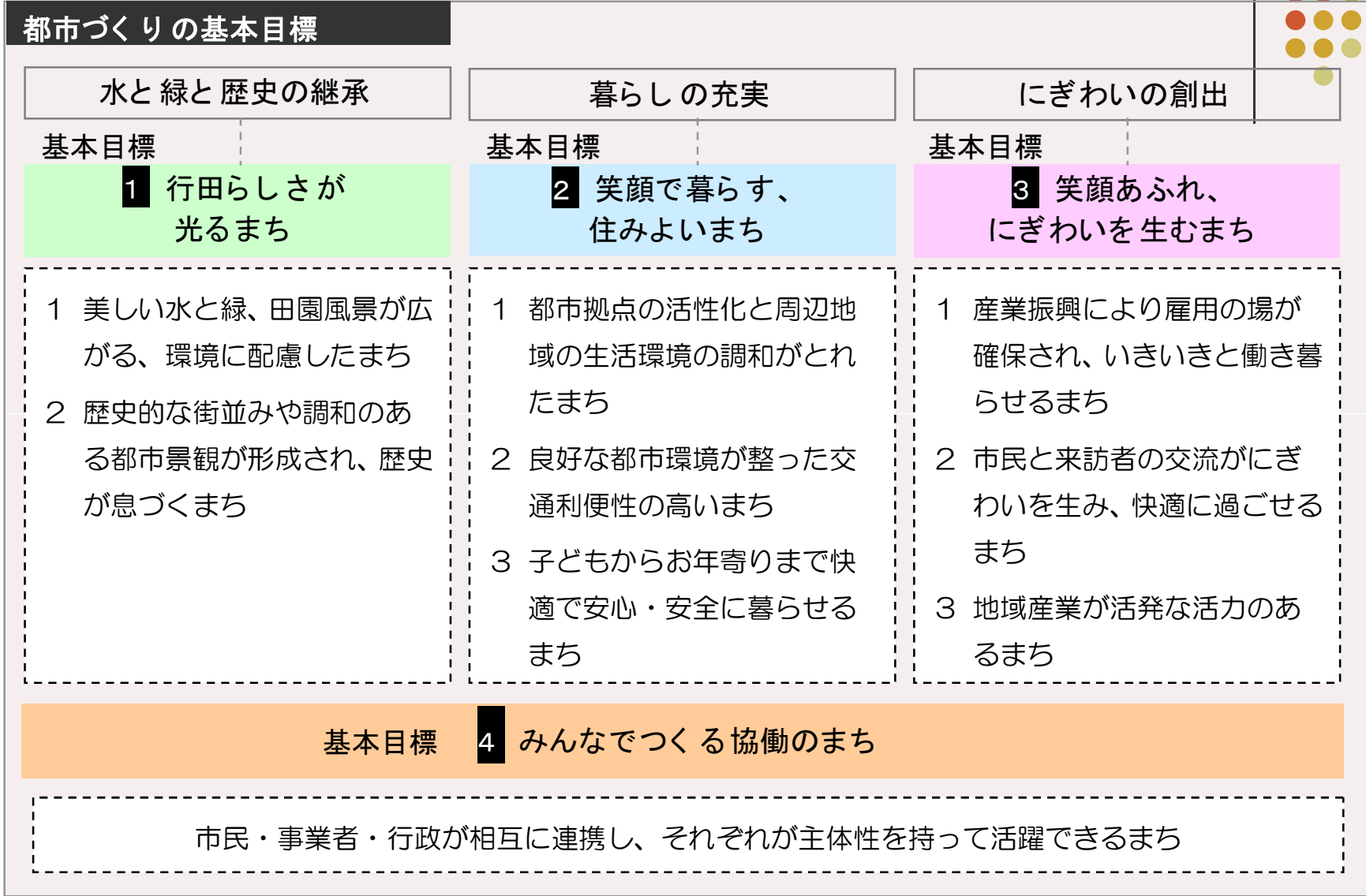
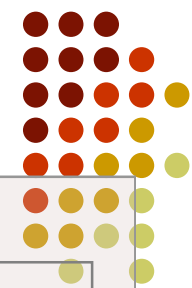
これまでのまちづくり

人口増を前提に
成長と拡大を
基調とした都市づくり

人口減少社会
超高齢社会

これからのまちづくり

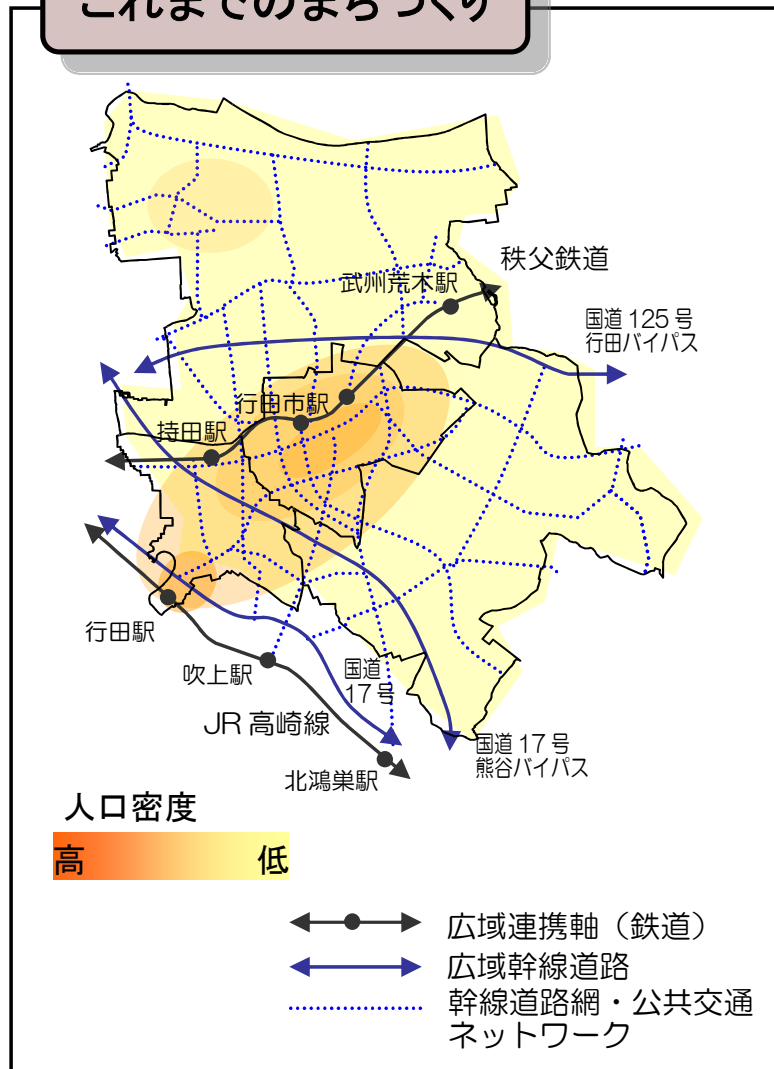
環境負荷の少ない
集約・連携型の都市づくり



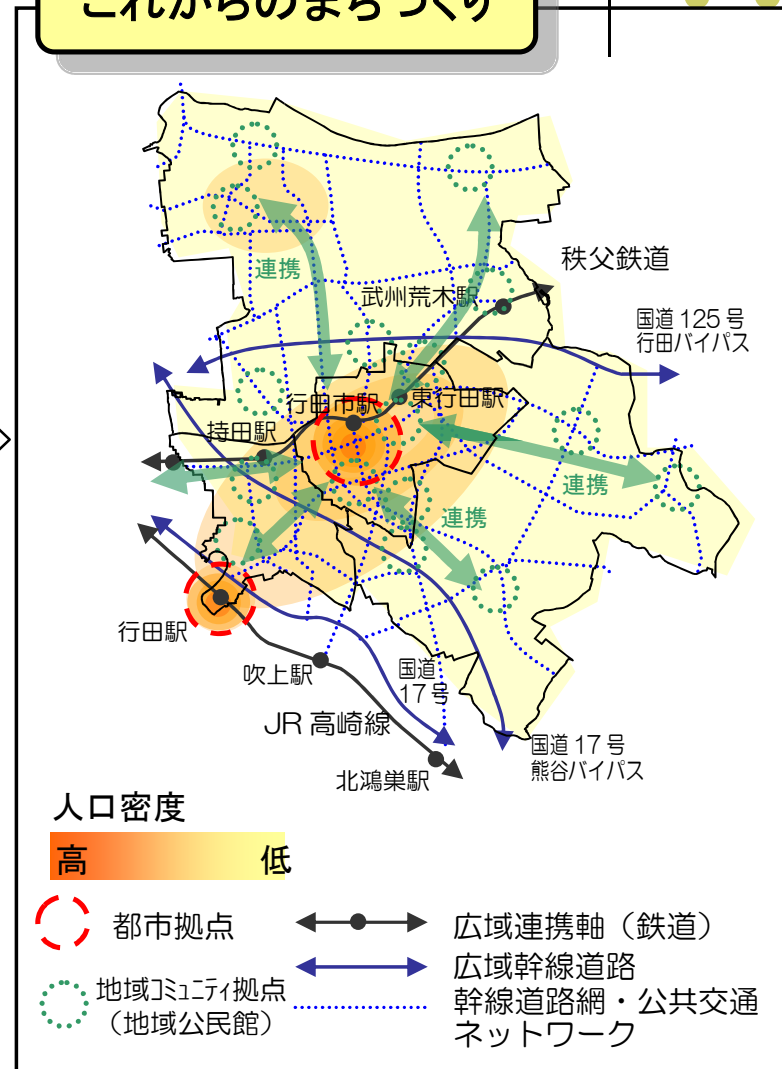
都市構造転換のイメージ



これまでのまちづくり



これからのまちづくり



4. 全体構想(分野別構想)



4-1 土地利用に関する方針

4-2 道路・交通に関する方針

4-3 自然環境及び公園・緑地に関する方針

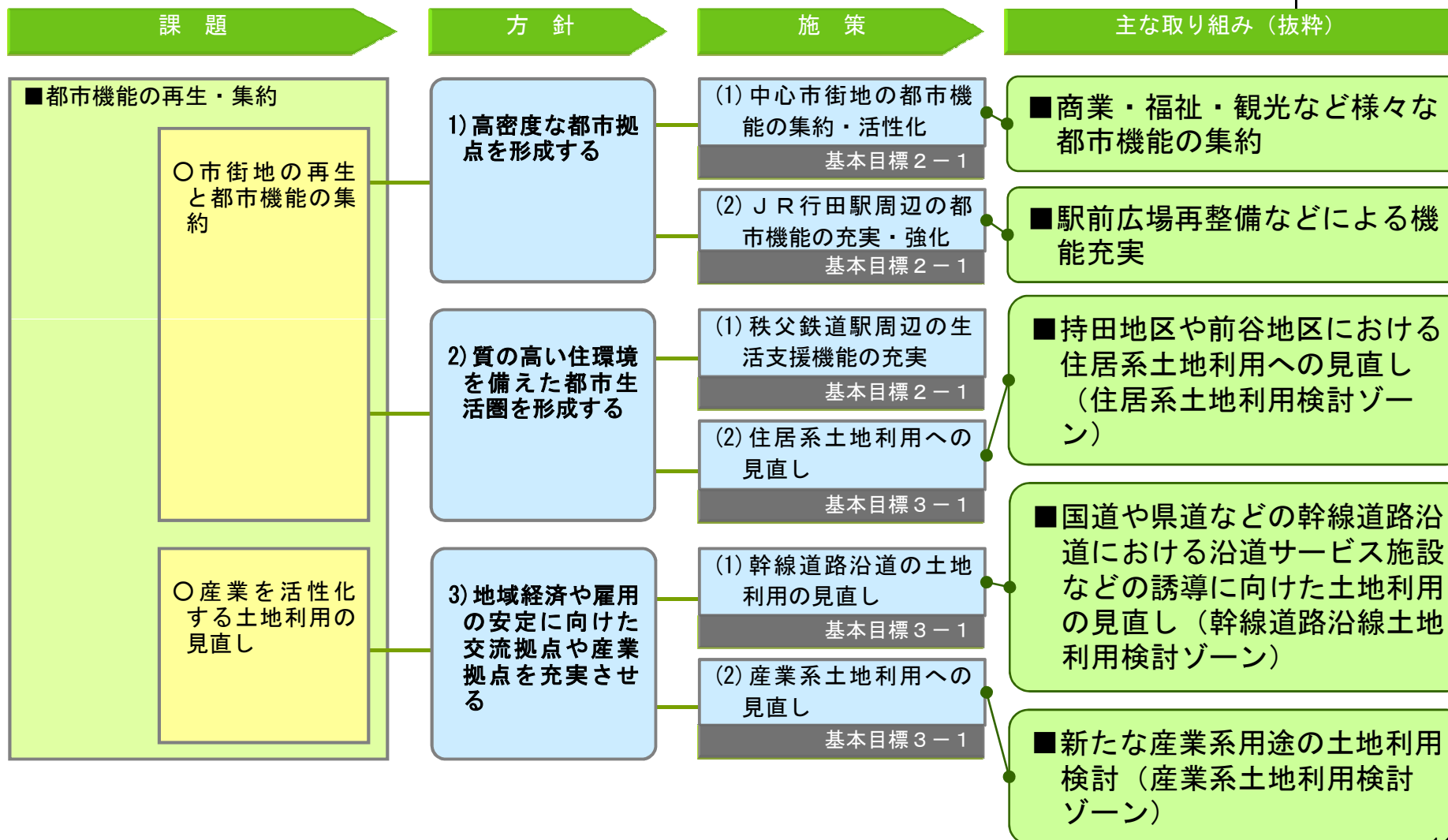
4-4 生活環境に関する方針

4-5 景観に関する方針

4-6 産業振興・交流に関する方針

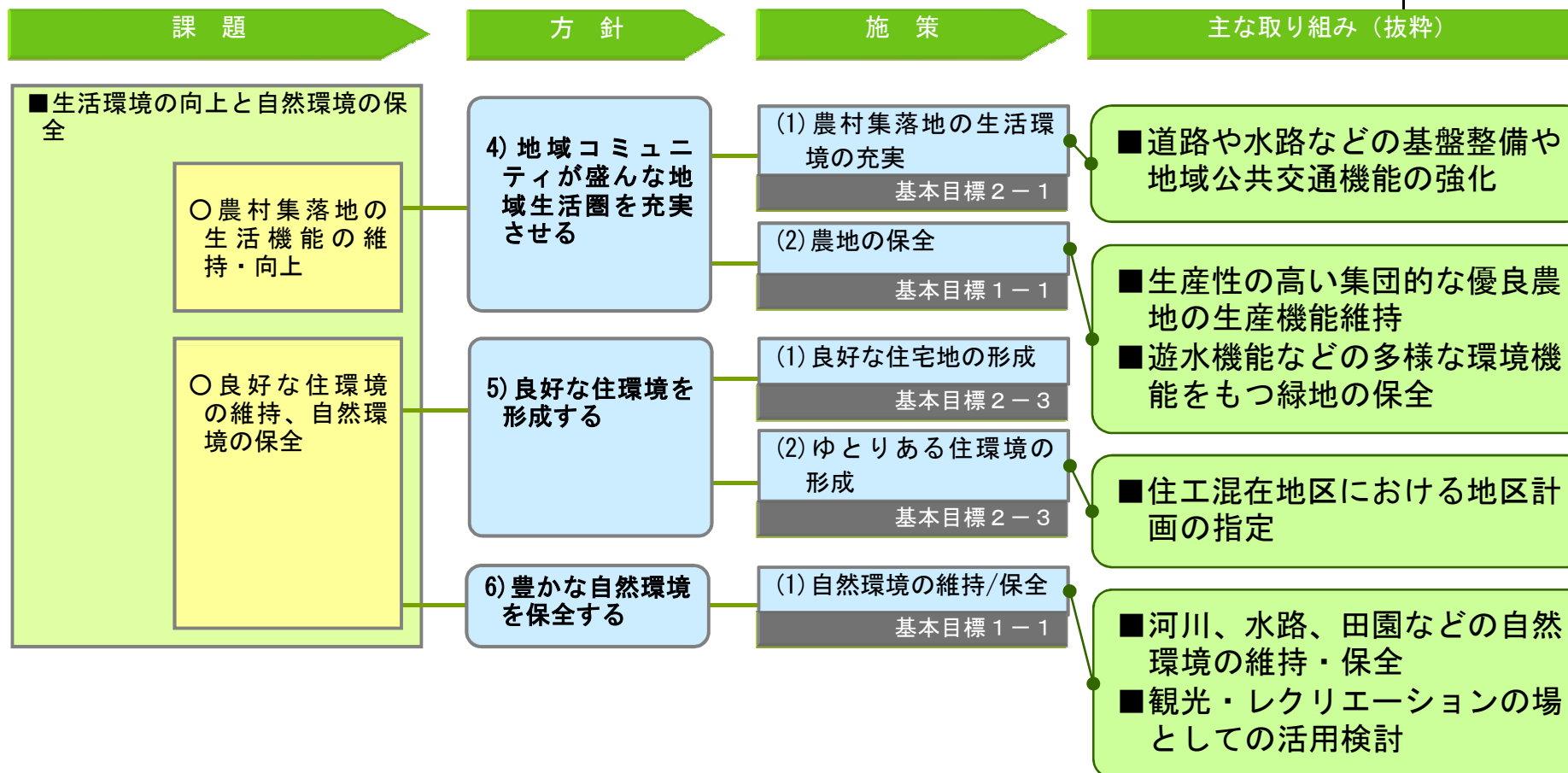


4-1 土地利用に関する方針（1/2）

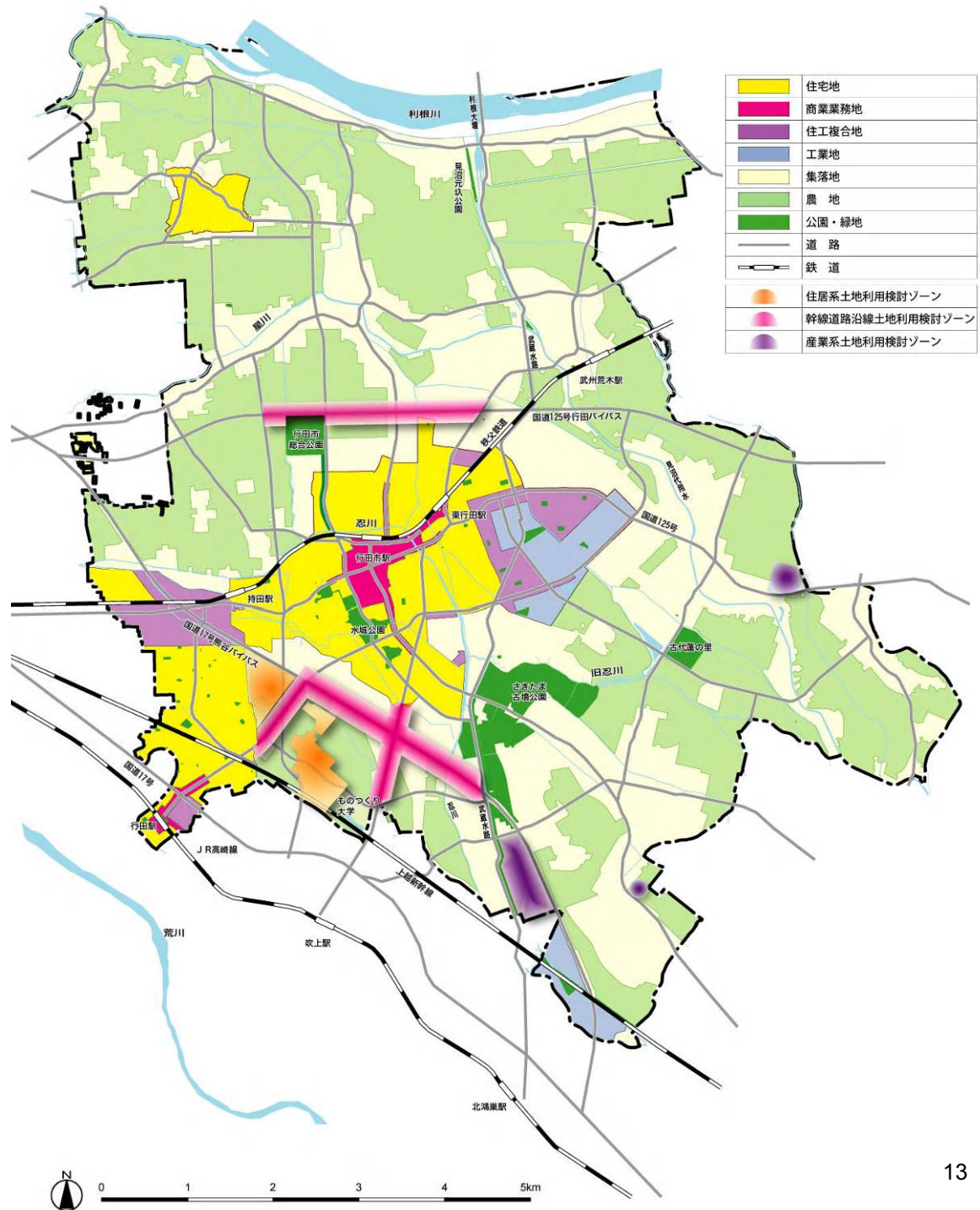




4-1 土地利用に関する方針 (2/2)

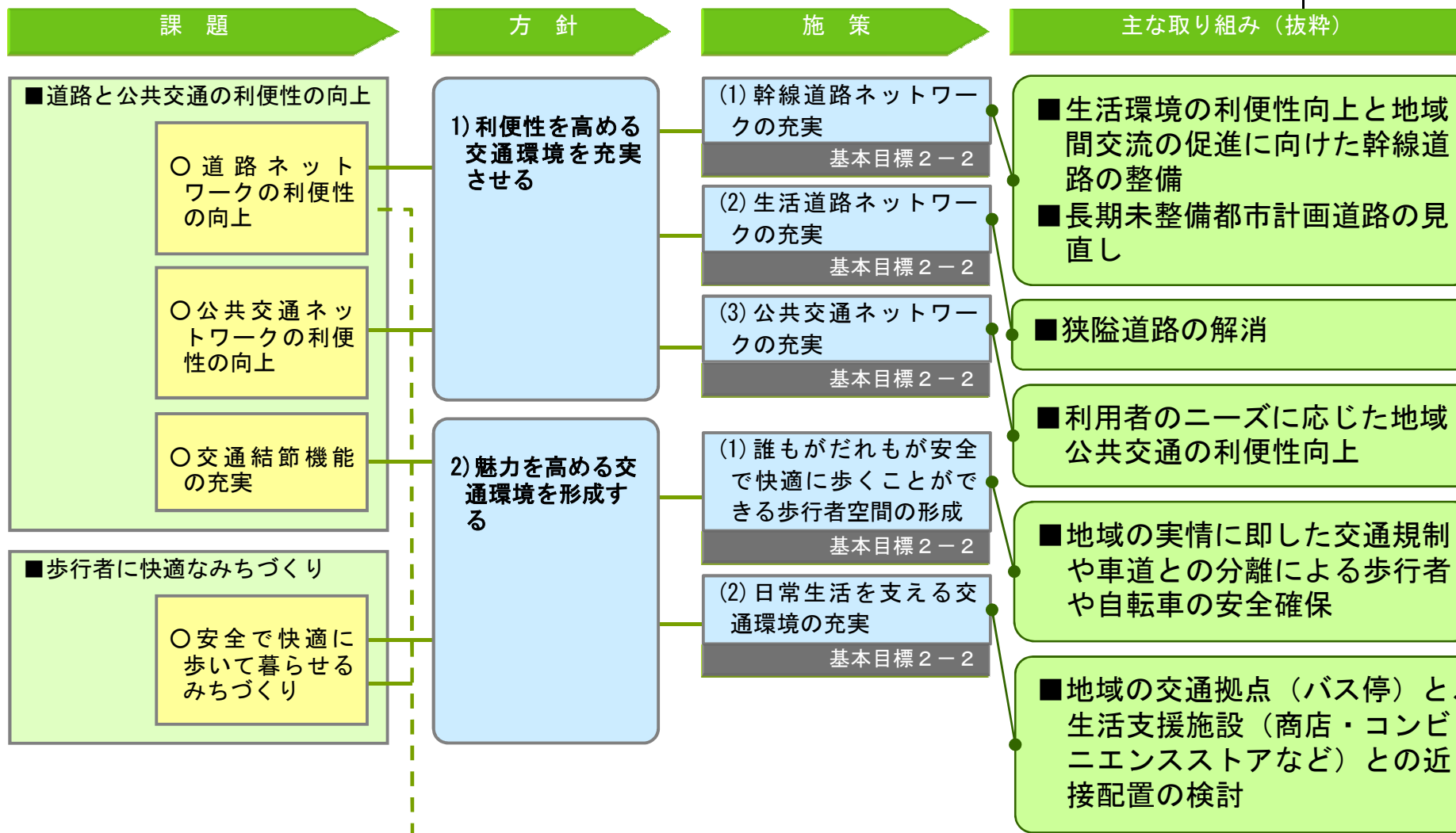


土地利用 構想図



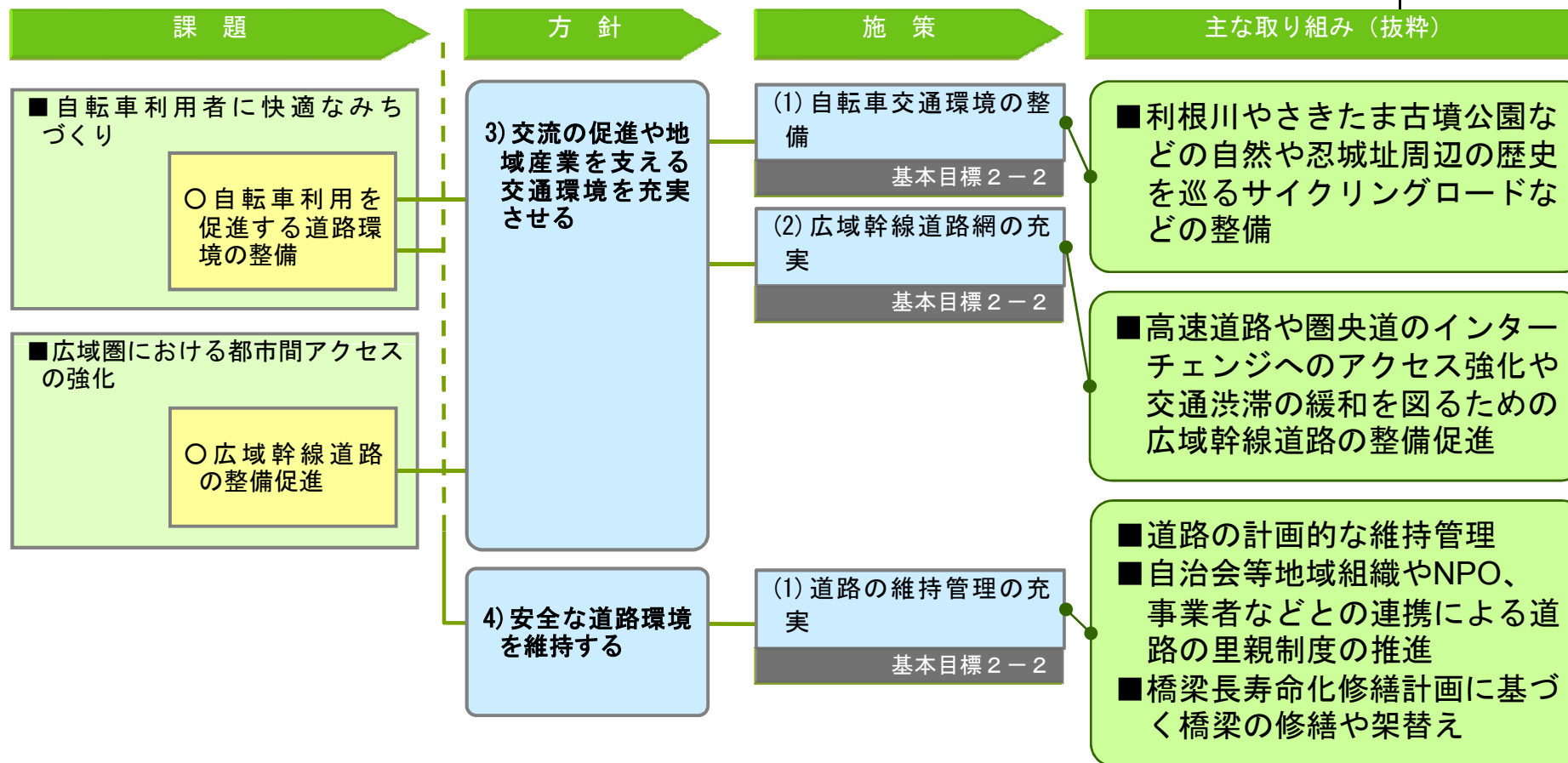


4-2 道路・交通に関する方針（1/2）

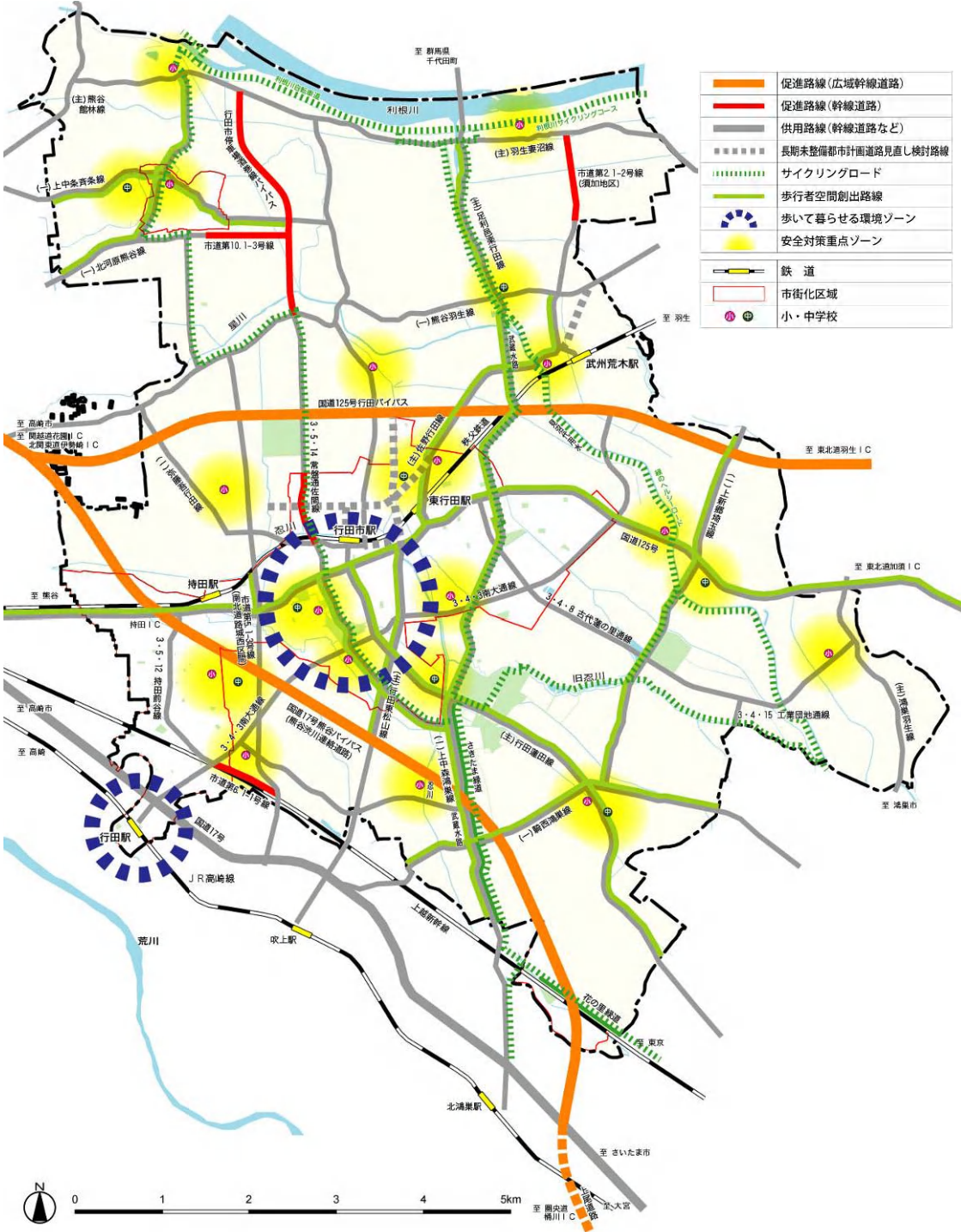




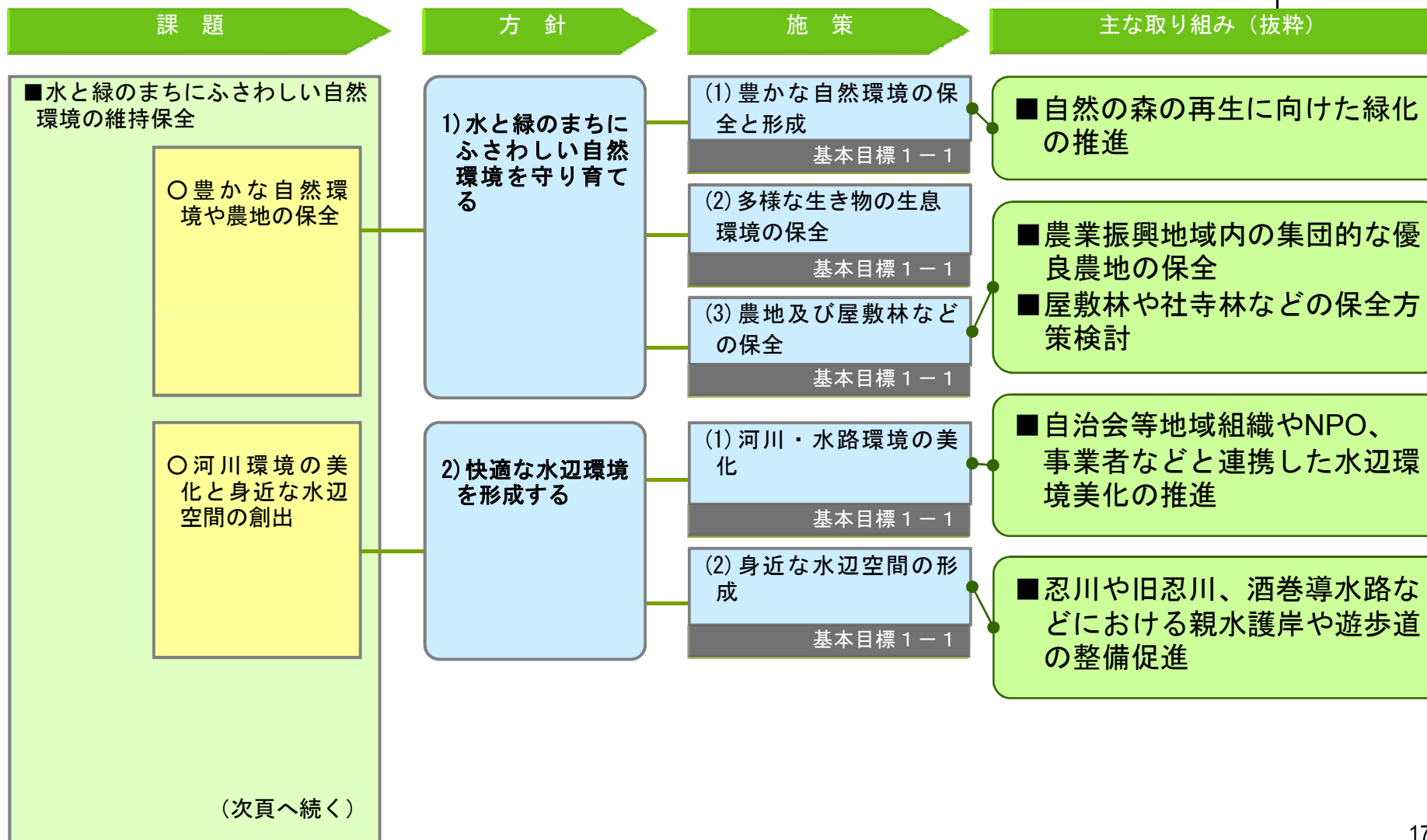
4-2 道路・交通に関する方針 (2/2)



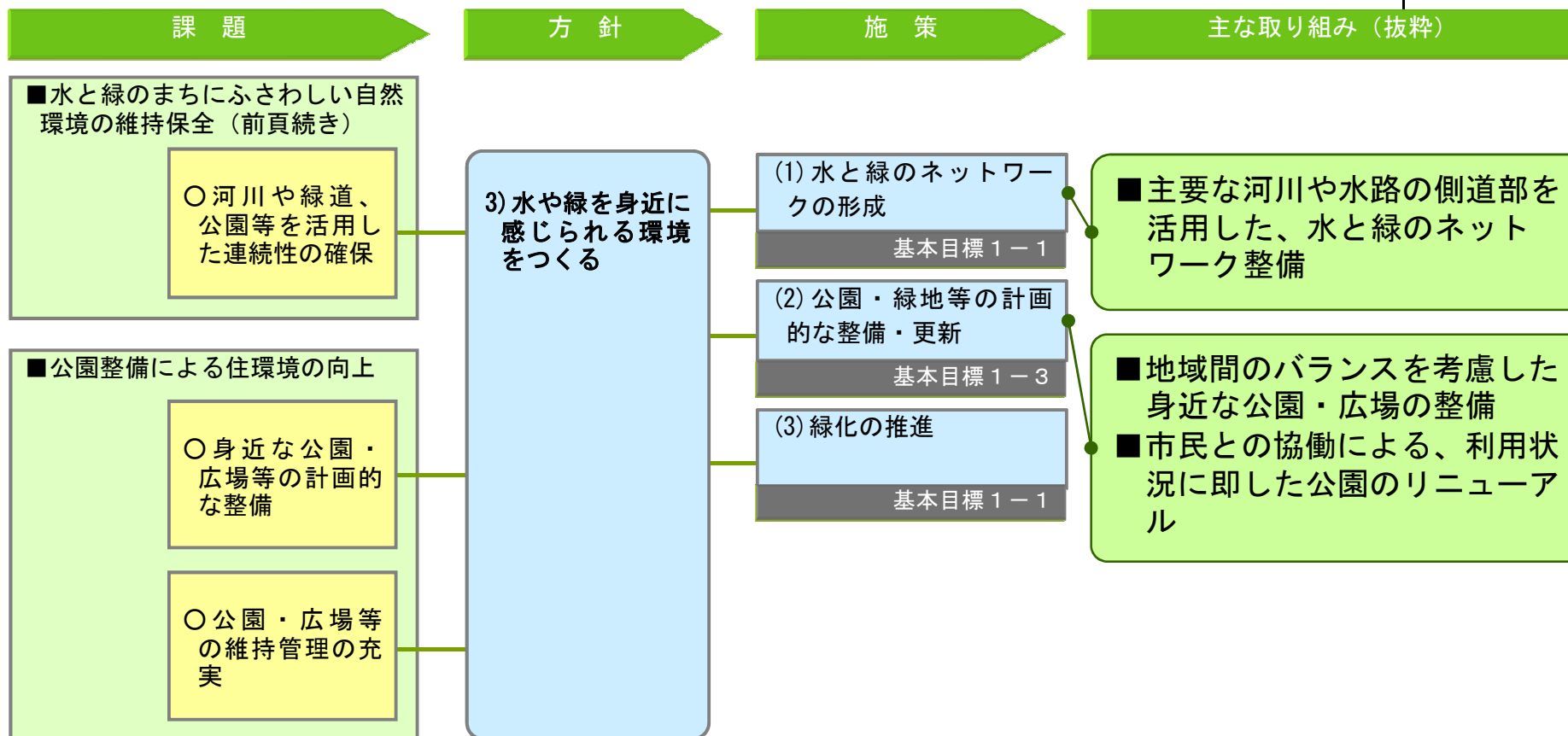
道路・交通 構想図



4-3 自然環境及び公園・緑地に関する方針(1/2)

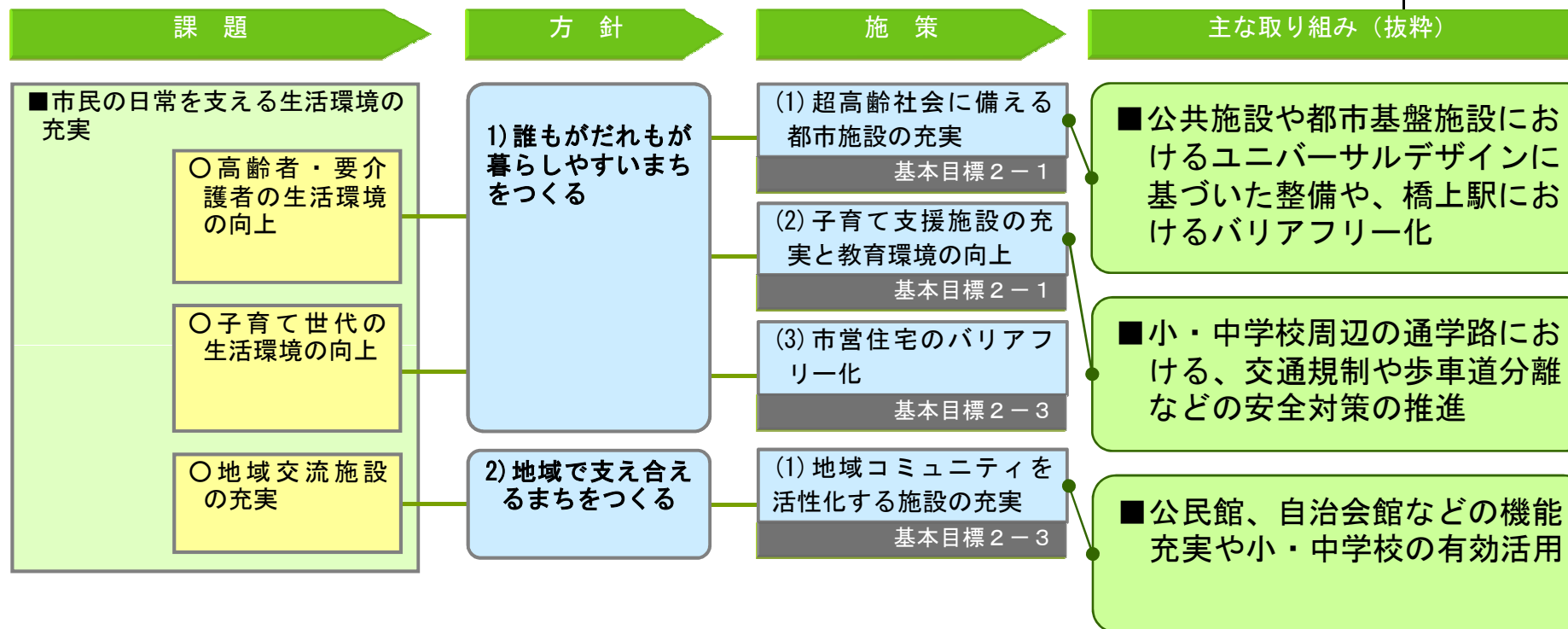


4-3 自然環境及び公園・緑地に関する方針(2/2)



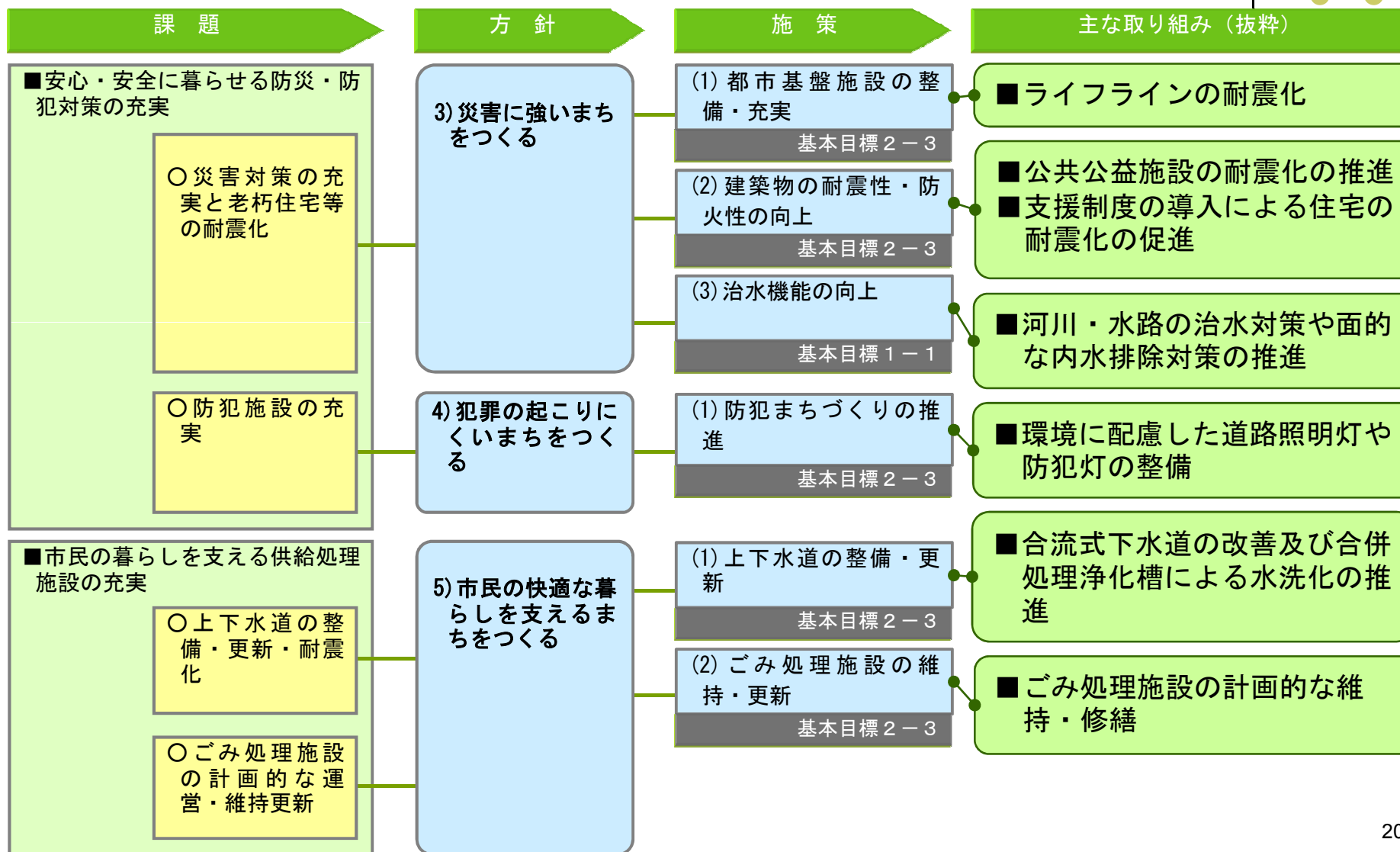


4-4 生活環境に関する方針 (1/2)



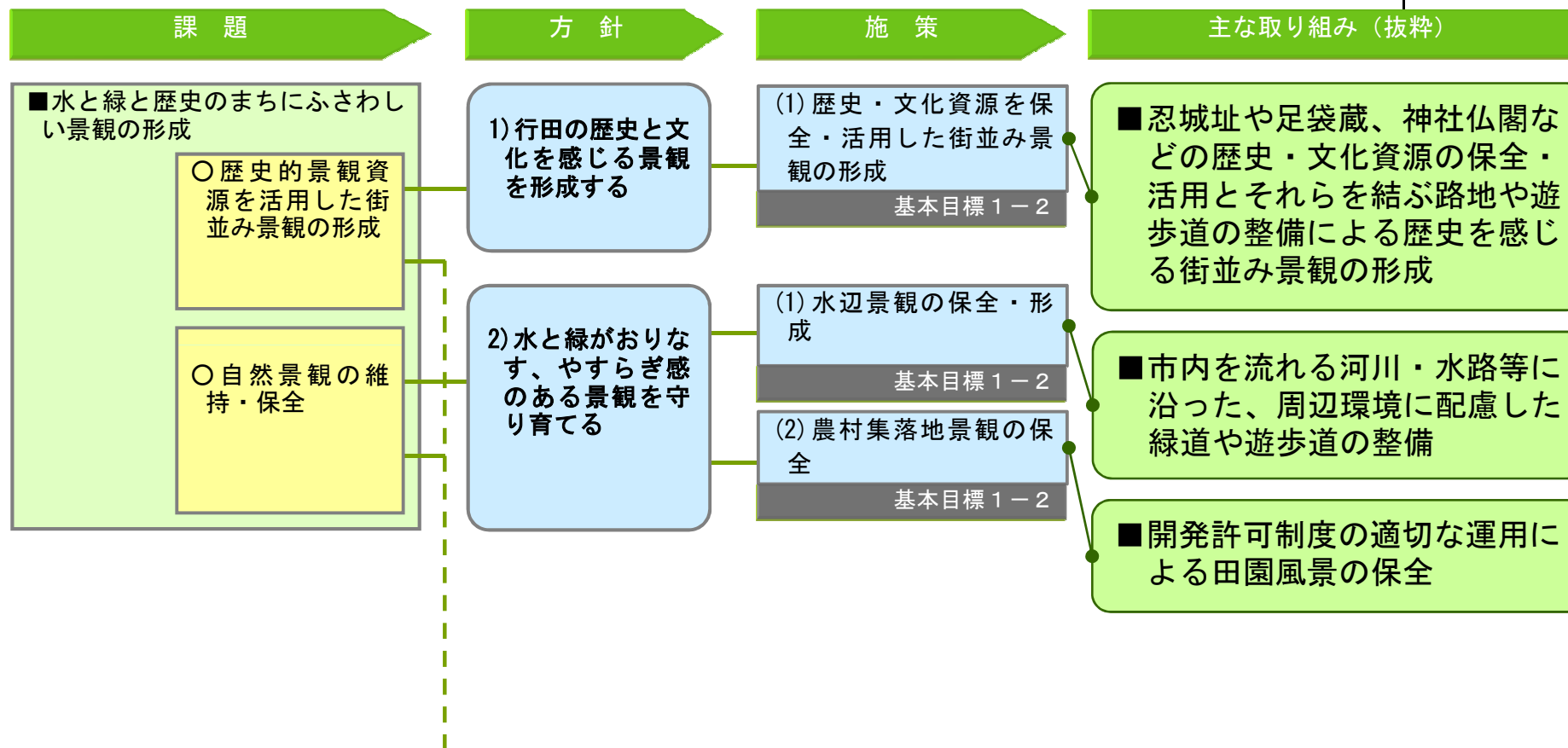


4-4 生活環境に関する方針 (2/2)



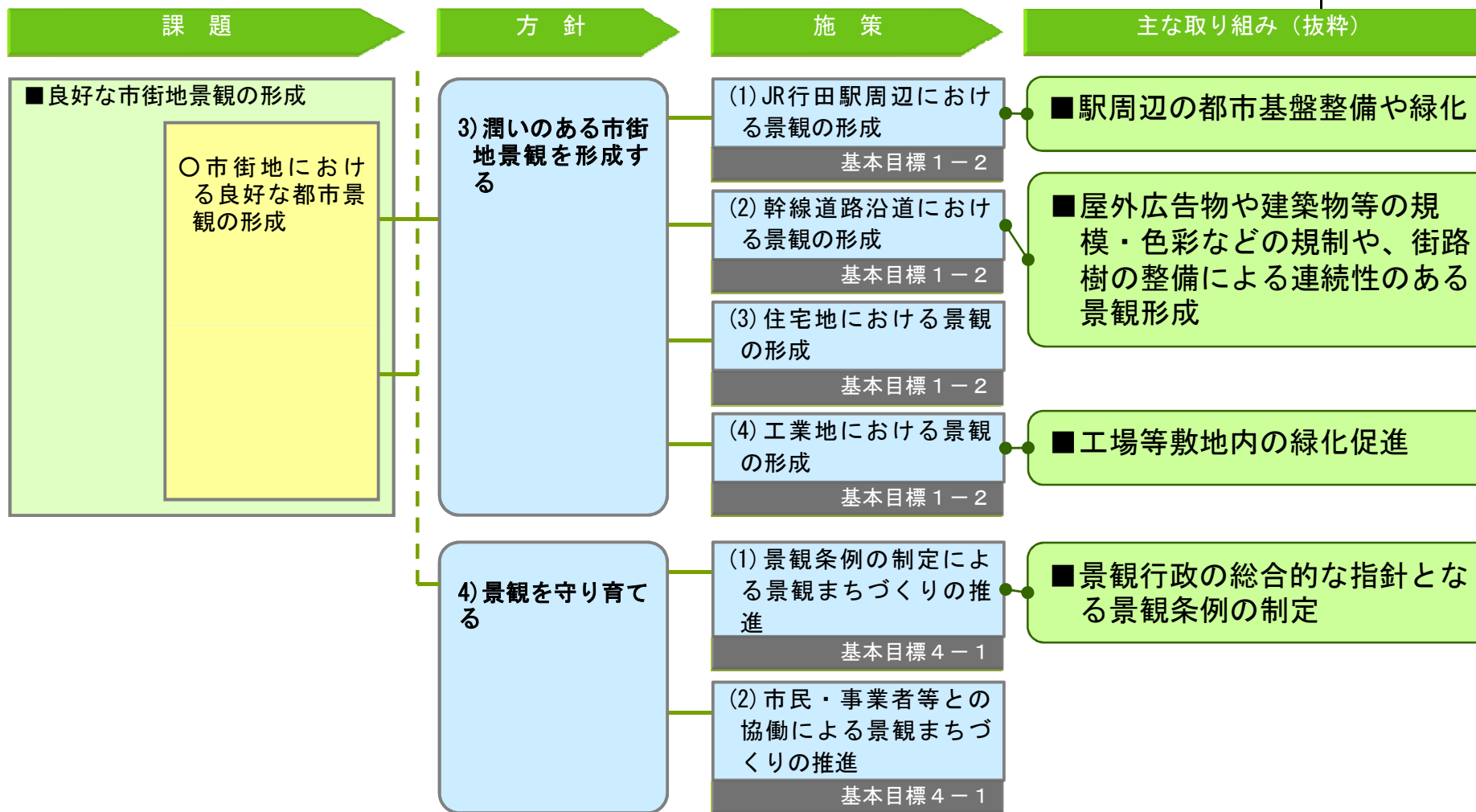


4-5 景観に関する方針 (1/2)



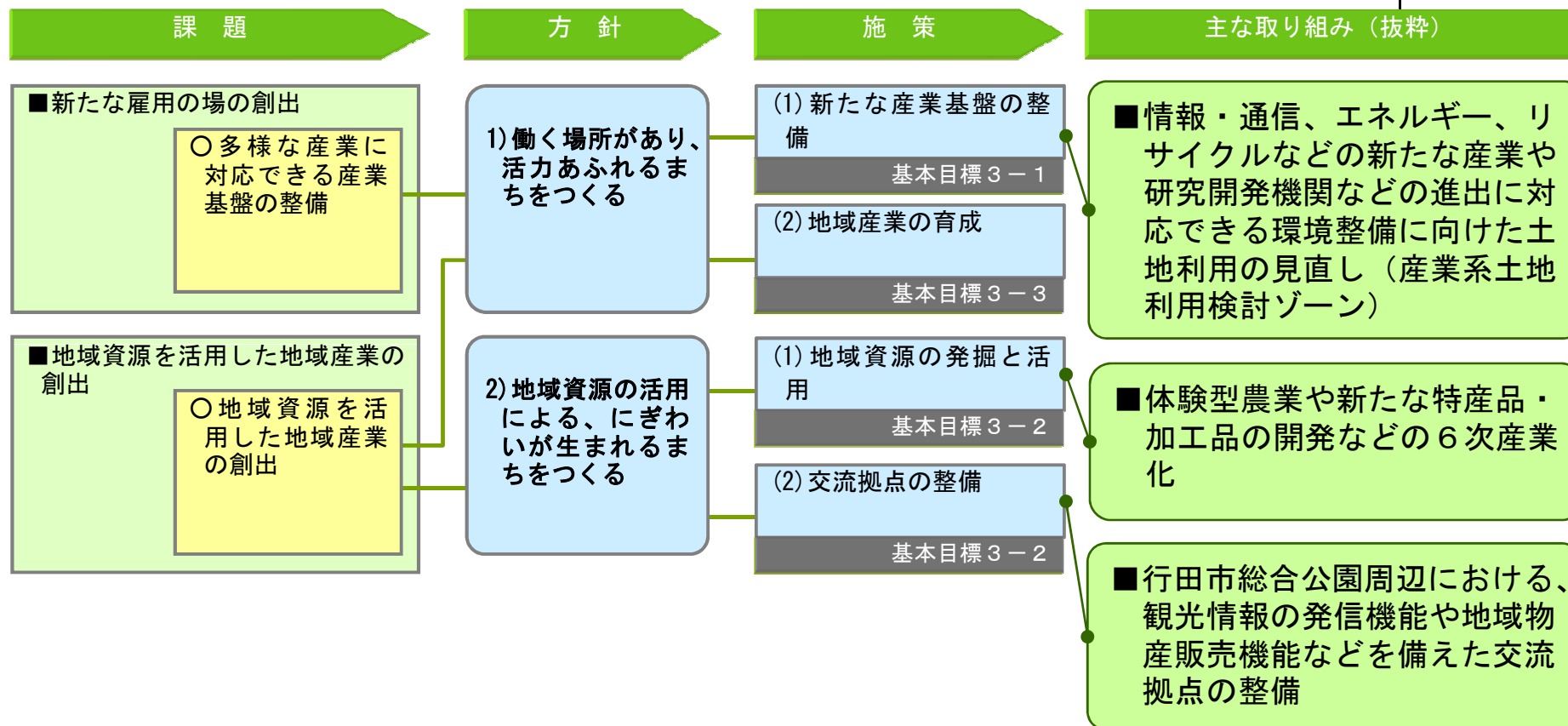


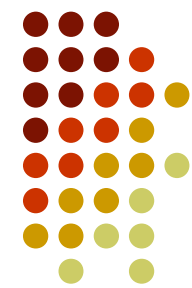
4-5 景観に関する方針 (2/2)



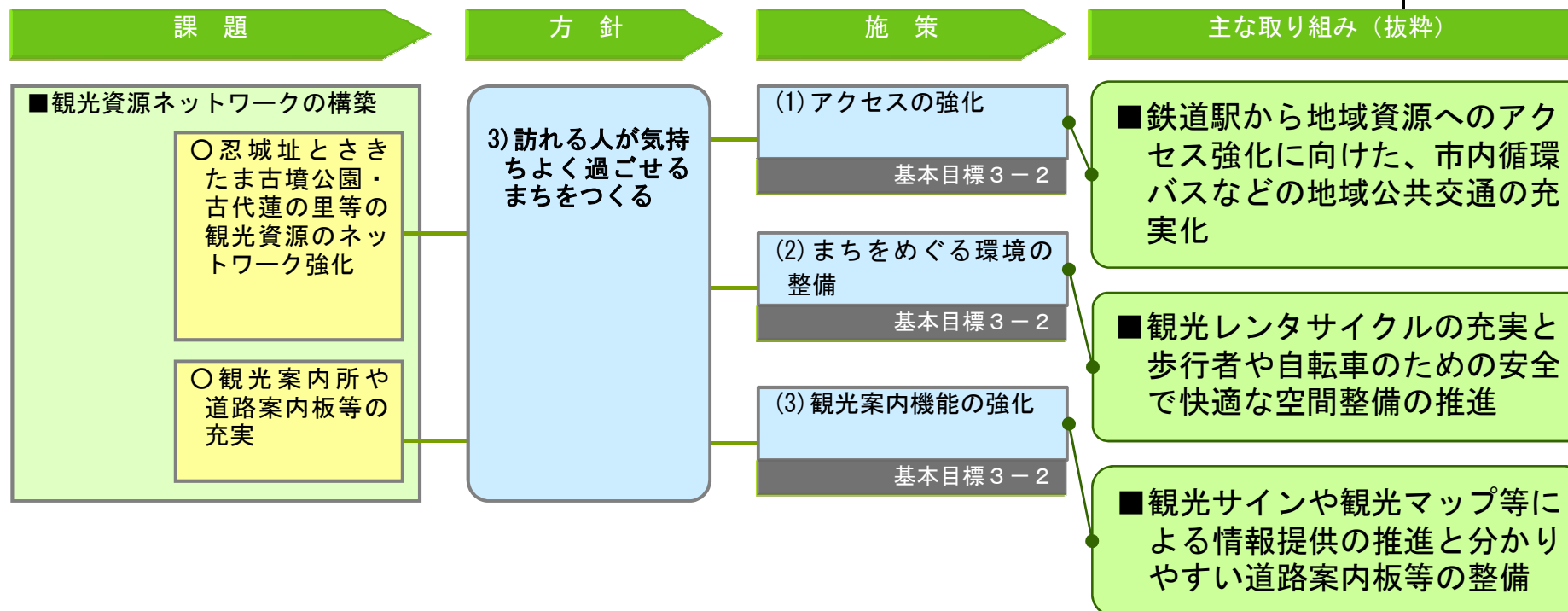


4-6 産業振興・交流に関する方針 (1/2)

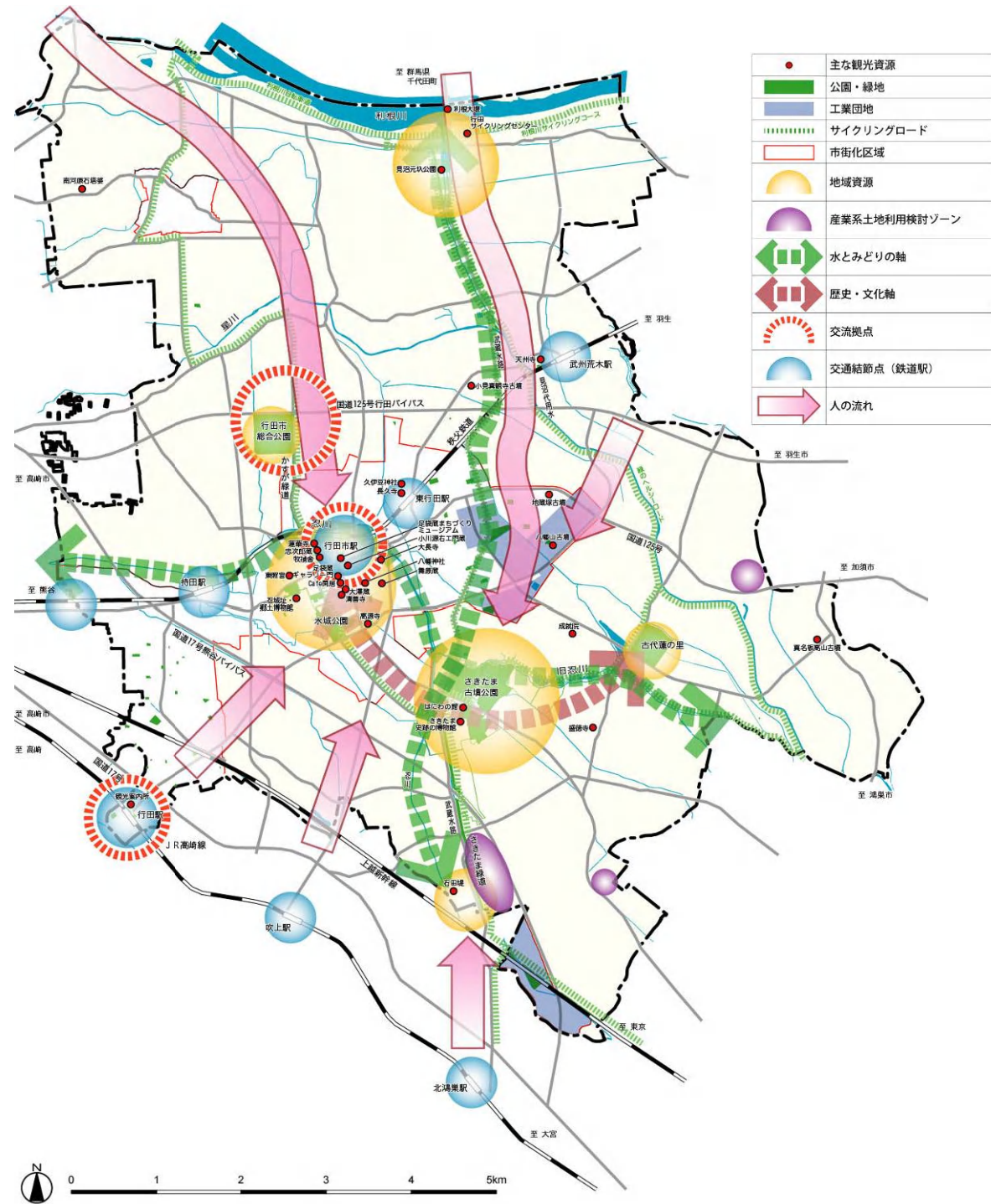




4-6 産業振興・交流に関する方針 (2/2)



産業振興・ 交流に関する 構想図



5. 地域別構想 地域区分図

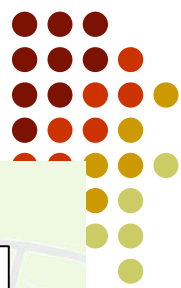
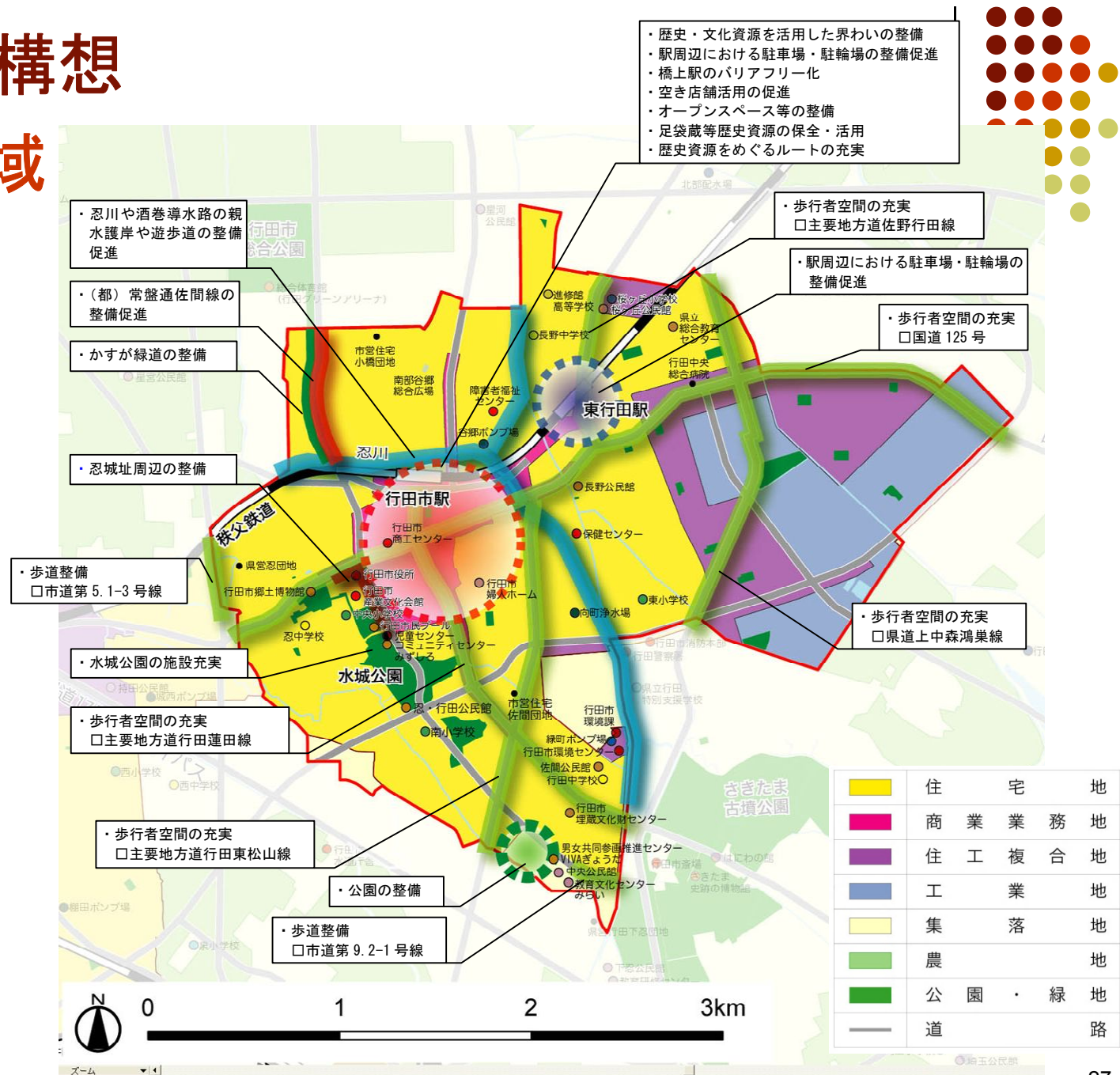


【地域区分の考え方】

- ・行田市国土利用計画
- ・現行の都市計画マスタープラン
- ・市街化区域・市街化調整区域の別
- ・地形地物などの状況を考慮し、右図の4つの地域に区分

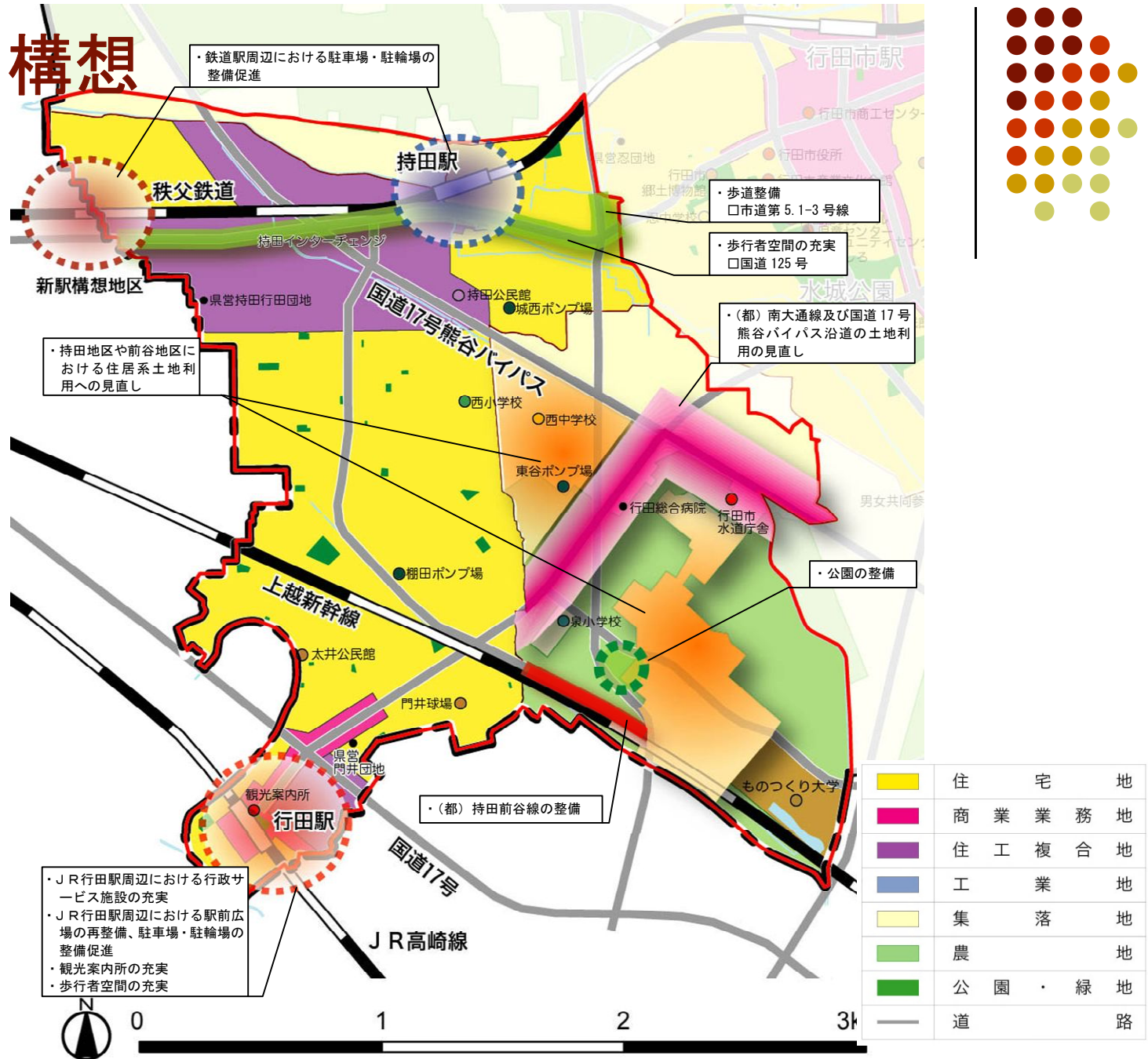
5. 地域別構想

中心部地域 構想図



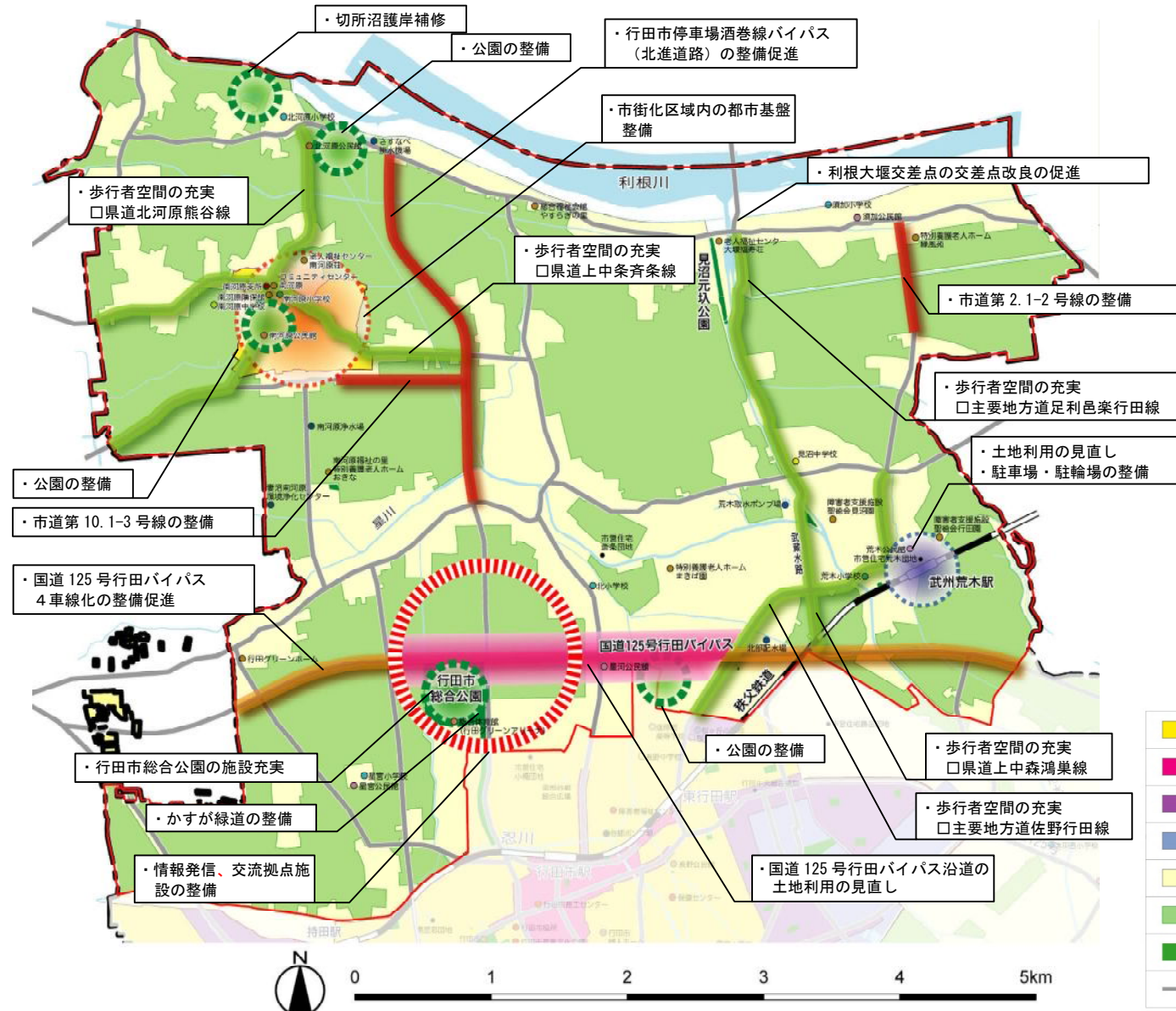
5. 地域別構想

西部地域構想図

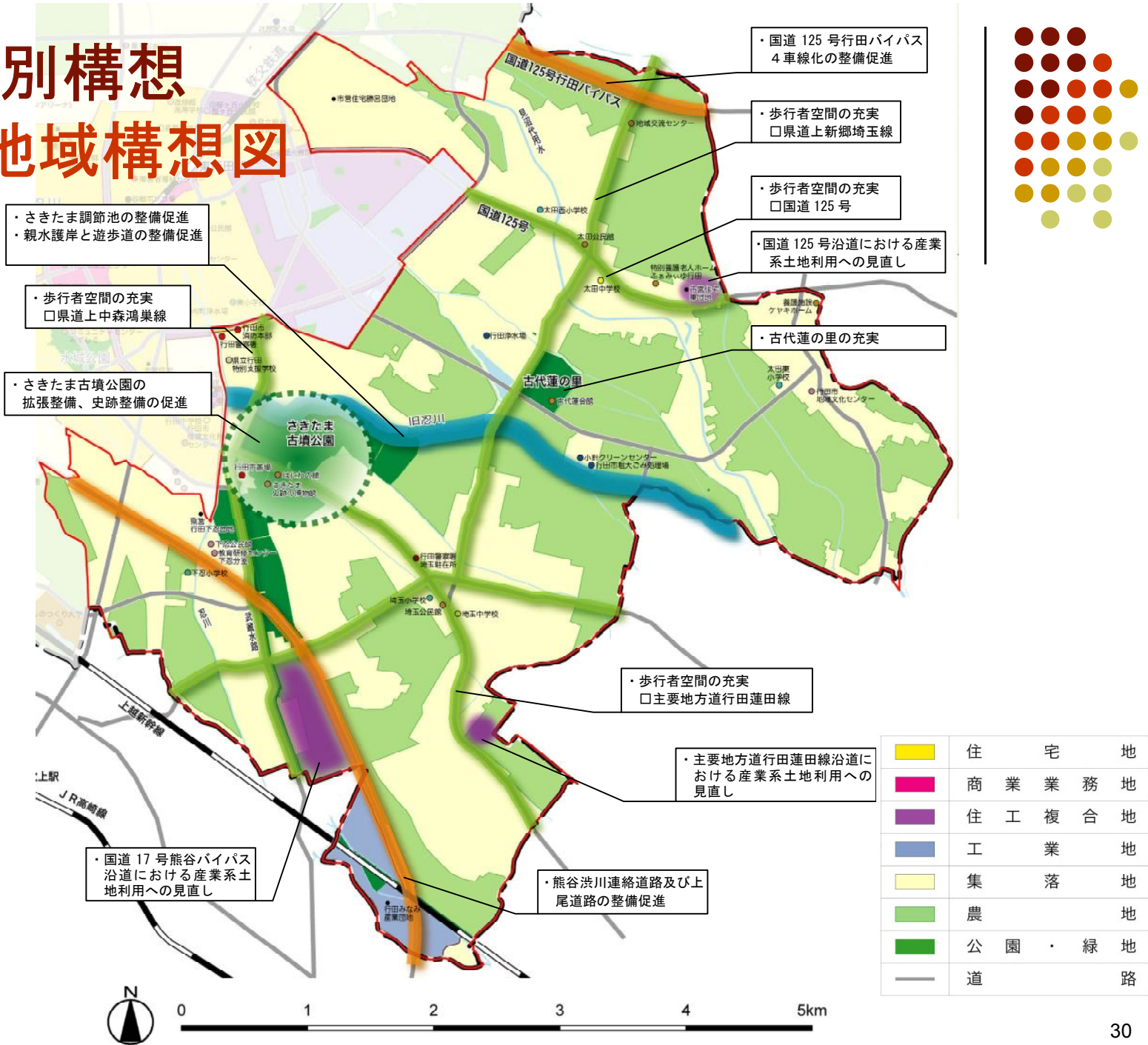


5. 地域別構想

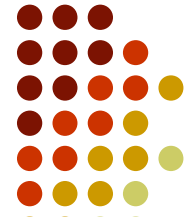
北部地域構想図



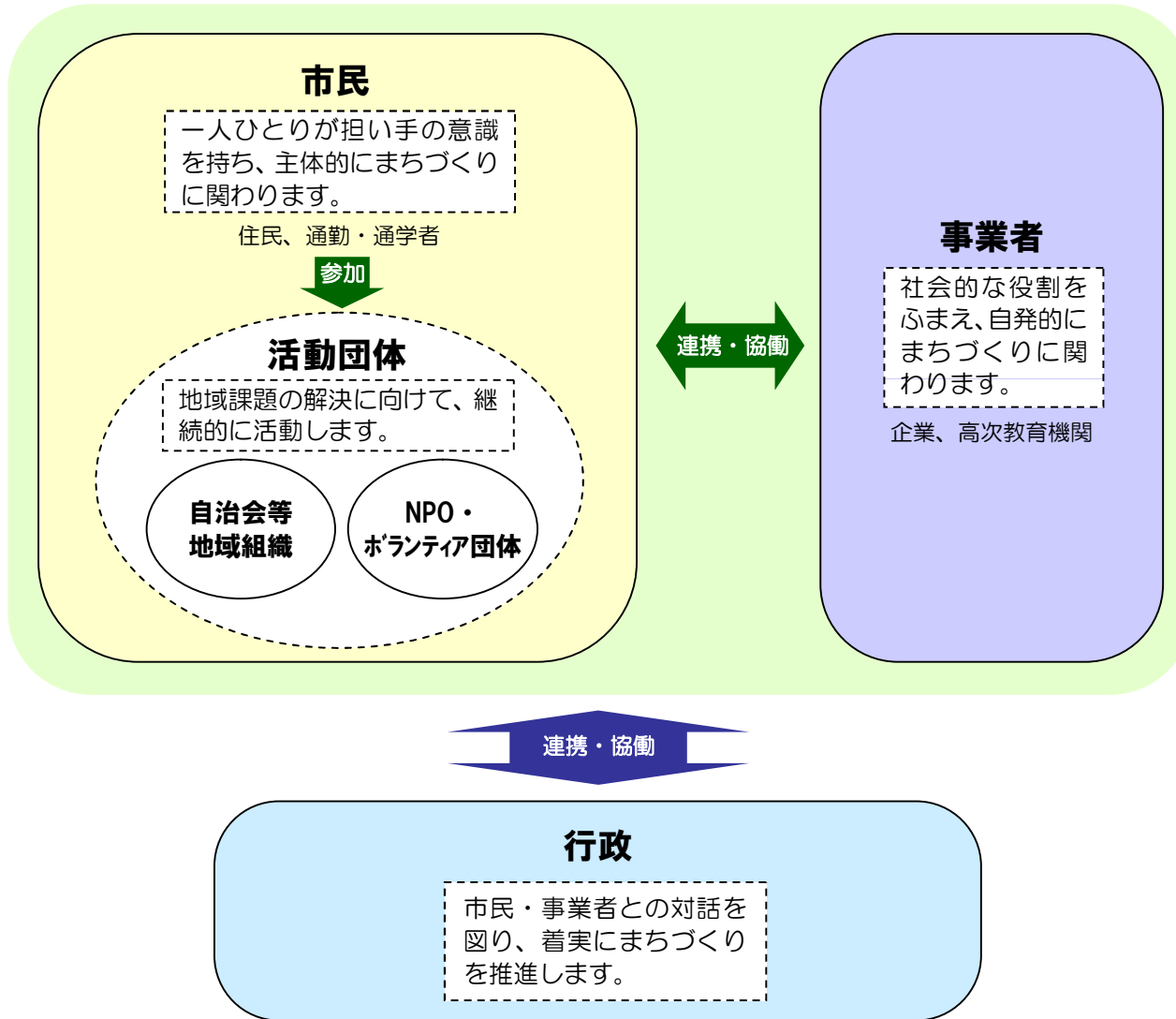
5. 地域別構想 南東部地域構想図



6. 計画の実現に向けて 市民・事業者・行政の役割



連携・協働の取組み事例



- ◆ 地区計画や景観条例等の策定など、計画づくりに関する意見交換会や市民会議への参加
- ◆ まちの魅力向上に向けた環境美化活動や、防災・防犯活動などへの参加
- ◆ 都市計画マスタープランをふまえた、住宅地開発や商業・業務施設などの整備
- ◆ まちの魅力向上に向けた環境美化などの企業活動の展開
- ◆ 道路・河川・公園など地域施設の整備や維持管理への協力
- ◆ まちづくりに関する情報発信やまちづくりへの関心を高めるための意識啓発
- ◆ 意見交換会や市民会議など、市民や事業者と対話を行う機会の充実

6. 計画の実現に向けて リーディングプロジェクト

「元気」づくり
プロジェクト



1) 都市拠点の形成と まちなか居住の誘導

主な取組み	主な担当課
JR行田駅の駅前広場再整備	都市計画課・道路治水課
コミュニティ施設など公共公益施設の充実	企画政策課・都市計画課
都市計画法第34条第11号区域の見直し	都市計画課
身近な小規模店舗などの起業・経営を支える支援制度の充実	商工観光課

2) 地域コミュニティ の維持と生活環境 の向上

主な取組み	主な担当課
生活道路の整備及び安全対策	道路治水課・防災安全課
身近な公園の整備及びトイレや遊具の更新などの機能充実	都市計画課
河川や水路の治水対策	道路治水課
環境に配慮した道路照明灯や防犯灯の整備	防災安全課・道路治水課 地域づくり支援課
下水道の整備と合併処理浄化槽の設置促進	下水道課・環境課

3) 土地利用の転換に よるにぎわいと活 力の創出

主な取組み	主な担当課
多機能交流拠点の整備	商工観光課・都市計画課
広域幹線道路の整備促進	都市計画課
産業系や幹線道路沿道の土地利用の見直し	都市計画課・開発指導課
住居系土地利用への見直し	都市計画課
エコタウンの推進	環境課

6. 計画の実現に向けて

リーディングプロジェクト

「ネットワーク」づくり
プロジェクト



1) 利便性の高い道路・公共交通ネットワークの形成

主な取組み	主な担当課
南北軸幹線道路の整備促進	都市計画課・道路治水課
広域幹線道路の整備促進	都市計画課
市内循環バスなど地域公共交通の充実	地域づくり支援課

2) まちを楽しむためのネットワークの形成

主な取組み	主な担当課
忍城址周辺整備基本計画によるせせらぎや遊歩道の整備	都市計画課・道路治水課
生活道路の整備及び安全対策	防災安全課・道路治水課
快適な歩行者空間の整備	道路治水課・都市計画課
サイクリングロードの充実	企画政策課・道路治水課

3) 地域資源を活かしたネットワークの形成

主な取組み	主な担当課
忍川や旧忍川、酒巻導水路の親水護岸や遊歩道の整備促進	企画政策課・都市計画課 道路治水課
忍城址からさきたま古墳公園までの歩道整備	都市計画課・道路治水課

6. 計画の実現に向けて

リーディングプロジェクト

「水と緑と歴史のまち」
づくりプロジェクト



1) 身近な水と緑の保全とふれあい環境の創出

主な取組み	主な担当課
緑の基本計画の改定	都市計画課
水城公園の施設充実	都市計画課
身近な公園の整備及びトイレや遊具の更新などの機能充実	都市計画課
森づくり環境再生事業の推進	都市計画課
忍川・旧忍川の親水護岸や遊歩道の整備促進	企画政策課・道路治水課

2) 水と緑と歴史がおりなす、魅力ある景観の維持・保全

主な取組み	主な担当課
景観条例の制定	都市計画課・開発指導課
忍城址周辺整備基本計画によるせせらぎや遊歩道の整備	都市計画課・道路治水課
道路や河川などの里親制度の充実	道路治水課

3) 地域資源の活用による、にぎわいと交流の創出

主な取組み	主な担当課
足袋蔵を活用した蓮華寺通界わいの整備	企画政策課・都市計画課 商工観光課・文化財保護課
古代蓮の里の充実	都市計画課
行田市総合公園の施設充実	都市計画課
さきたま古墳公園の拡張・史跡整備の促進	都市計画課・文化財保護課

6. 計画の実現に向けて

まちづくりの推進体制の構築



1. 市民・事業者との連携・協働によるまちづくりの推進

1) 広報・広聴活動の推進

まちづくりに関する積極的な情報発信

2) まちづくり活動に対する支援の充実

市民が主体的に行うルールづくりやまちづくり活動へアドバイスや情報提供、専門家派遣などの支援

2. 市内のまちづくり推進体制の充実

土地利用・道路・交通・公園などの都市計画分野、産業振興・観光・福祉・教育・子育てなど関わりが深い分野の関係課を含めた「(仮称)都市計画マスタープラン推進会議」の設置

3. 関係機関との連携体制の構築

広域化するまちづくりの課題や、市独自では解決が難しい課題に対応する、国・県などの関係機関や周辺自治体との広域的な連携体制によるまちづくりの推進

6. 計画の実現に向けて 計画の進行管理

